みんなの文芸

引間豐作選　投稿数19句

以前より家例緩めて三が日

（評）何処の家にも正月の行事として遠祖より代々引き継がれてきた、家例なる風習がある。その内容にいたっては千差万別で、それぞれの家で守り継がれていたが、今ではほとんどが略式になりつつある。例えば松の内の回礼は徒歩で訪問していたが、若者等は最も手軽な「あけおめ」メールで済している。お節料理も作る人が減って、このままでは正月の風情も過去のものとなってしまうと思うと残念である。

皆野　引間　千鶴

小春日の屋形船発つ隅田川　皆野　根岸　詩子

風花や球根ううる庭のすみ　下日野沢　引間富美子

夜廻の鉦の音峡に響きけり　三沢　新井　民子

日々炊ぐことなく年を越しにけり　下日野沢　髙山　ユウ

数え日の都に遊ぶ歌謡ショー　三沢　長谷河ソノ

軒先の雨の雫も春めけり　皆野　市川　岳樹

雲間より清し輝き初日の出　三沢　鈴木　キク

整えし枝に張りあり花八ッ手　金沢　飯嶋満寿子

山肌に棚引く煙炭を焼く　皆野　関根　助市

客あふれてわれ終い湯に去年今年　三沢　眞下　杏子

ベランダにすみれの鉢を吊しけり　下日野沢　江野　鎰子

年新た親子三代曾孫いて　三沢　澤野　恒平

中田久惠選　投稿数15首

除夜の鐘に復興願い手を合はせ絆と希望の余韻漲る

（評）この短歌は震災後の願いをあますことなく詠み切り深い感銘を受けた秀歌である。風のように流れ去る時間があれば泥のごとく滞る歳月もある。二万という命を海は連れ去り返さない。また八十二名の孤児が残された。あの日突然狂った水の雄叫び、「母なる海」と云う賛歌は失せ、まだ涙で海と和解できない方々も多くおられよう。春風に顔を上げられる日を願わずにはいられない。鈴木キクさん御年九十二歳と伺いました。唯々頭が下がります。

皆野　新井　愛子

杖にたより気力を持ちて自分事つたない短歌に心たくして　三沢　鈴木　キク

つる薔薇の刺と格闘一時間開花夢見る我は乙女ぞ　皆野　豊田喜美恵

今年こそ良きことあれと床の間に大きく高く活けし南天　皆野　桜井　早苗

魔の海よ恵みの海に戻れかし「あきらめない」と働く人らに　三沢　眞下　杏子

地に足をつけて歩まん今日と言う刻を愛しみ心豊かに　皆野　根岸　詩子

曾孫連れ四世代揃ひて正月を祝ふ団居に笑顔あふるる　三沢　新井　叶子

東京の夜を彩るビルの灯は昼のよごれを消すごとく耀る　皆野　野口　貞子

落雷の削りし檜枯れずしてたわわの枝に木霊見るかに　三沢　新井　民子

渡良瀬の岩場の手すりに身を委ね夕日に燃える冬紅葉見る　皆野　関根　助市

喜寿迎え同級会のなつかしく友等の賀状を繰り返し読む　下日野沢　浅見　豊子

子や孫の一斉に帰るその後のほっとするやら寂しいのやら　三沢　鈴木　貞恵

寒い朝起き出す気合薄れゆく半分眠った寝床のわたし　皆野　引間　万亀

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して総務課へお寄せください。

8日必着

1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう

優杏ちゃん
駒形区
新井　彰人さん
めぐみさん

おしゃべり大好きな優杏ちゃん♡
元気で優しい子に育ってね☆

結花ちゃん
根岸区
山下　信哉さん
まどかさん

たくさんの笑顔と幸せをありがとう♡
元気いっぱい大きく育ってね！

奏人くん
下原区
霜田　浩一さん
みほさん

1歳おめでとう！
元気でやさしい子に育ってね♡

木空くん
下原区
ピーダーセン　カイさん
野口　未来さん

いつでも自分らしく。
うまれてくれてありがとう。We love you？

陽菜ちゃん
下田野区
鈴木　新一さん
順江さん

誕生日おめでとう！いつも幸せと
笑顔をありがとう！お姉ちゃん達と仲良くね！

彩果ちゃん
金崎区
田中　耕司さん
由美さん

元気すぎてあまりケガをしないように！
ゆっくり大きくなってね。

※満1歳の赤ちゃんを募集します。3月号の締め切りは、2月10日㈮まで。ホームページからも応募できます。